平成３０年５月定例会会議録

（平成３０年５月１４日）

八代市教育委員会

八代市教育委員会５月定例会会議録

【開 催 日】　平成３０年５月１４日（月）

【場　　所】　八代市千丁支所２階　庁議室

【出 席 者】
北　岡　　博　教育長
冨　田　壽　人　教育委員
小　嶋　ひろみ　教育委員
松　永　松　喜　教育委員
水　田　千　春　教育委員

【出席職員】
桑　田　謙　治　教育部長
宮　田　　径　教育部次長
和久田　敬　史　教育部次長
機　　智三郎　教育政策課長
西　村　　裕　学校教育課長
有　馬　健　一　教育部首席審議員兼教育施設課長
小　山　弘　行　生涯学習課課長補佐
沖　村　　巧　教育サポートセンター所長
福　原　　透　博物館未来の森ミュージアム副館長

【事 務 局】
坂　部　功　泰　教育政策課主査
西　村　妙　子　教育政策課主任

【審議事項】
＜議案案件＞
①八市教委議第１８号　八代市奨学生選考委員会委員の委嘱について
②八市教委議第１９号　八代市心身障害児童生徒就学指導委員会委員の委嘱について
③八市教委議第２０号　八代市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
＜報告案件＞
①報告第１０号　学校規模適正化の取組について
②報告第１１号　「中学校における運動部活動の指針」の策定について
③報告第１２号　博物館施設整備（外壁他改修）工事概要について

１．開会　（午前９時５７分開会）

２．教育長報告

北岡教育長　　前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

３．議題

〈八市教委議第１８号　八代市奨学生選考委員会委員の委嘱について〉

機教育政策課長　八代市奨学生を選考するため、八代市奨学生選考委員会委員を委嘱する。

北岡教育長　　八代市 PTA 連絡協議会会長の山本さんは、引き受けていただけるか。会長はいろいろな役を受けていて大変忙しいと思うが。

機教育政策課長　引き受けていただける。

松永教育委員　　貸付の予算は何人ぐらいか。大学生だけか。

宮田教育部次長　対象者は、大学生だけでなく、専門学校生、高校生も対象となる。

機教育政策課長　貸付の予算は、新規で８人分、継続で４人分である。

松永教育委員　　前に借りている人の回収率はどのくらいになっているか。

機教育政策課長　督促等により、前年度よりは上がっている。

事務局　　平成２８年度収納率は、現年度分が 78%、過年度分が 12%となっている。

冨田教育委員　　今年の申込みが３件、昨年が 0 件だが、過去 5 年の貸付件数はどのくらいで推移しているのか。

事務局　　平成 25 年度 10 件、平成 26 年度 12 件、平成 27 年度 6 件、平成 28 年度 3 件、平成 29 年度 0 件となっている。

松永教育委員　　他の奨学金は借りやすくなった。見直す必要がある。

機教育政策課長　同様の奨学金制度が他にもあるため、使い勝手のいいほうに申し込まれているのが多い。重複の貸付は認められないため、

こちらだけというのが減っている。

冨田教育委員　今回申し込まれている３件の経済状況などわかるのか。

機教育政策課長　３件のうち１件の家庭が収入でみると貸付けが難しく、他の２件は所得要件を満たしている。

【議案第１８号　承認】

〈八市教委議第１９号　八代市心身障害児童生徒就学指導委員会委員の委嘱について〉

西村学校教育課長　平成３０年５月３１日の任期満了に伴い、八代市心身障害児童生徒就学指導委員会委員を委嘱する。

質問等なし

【議案第１９号　承認】

〈八市教委議第２０号　八代市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について〉

西村学校教育課長　現在委嘱している委員に異動や退職により欠員が生じたため、補欠委員を委嘱する。補欠委員の委嘱期間は、前任者の残任期間の平成３１年８月１６日までとする。

質問等なし

【議案第２０号　承認】

〈報告第１０号　学校規模適正化の取組について〉

西村学校教育課長　地域住民に対するアンケートの集計結果について報告する。アンケートは、鏡西部小学校を守る会を通じて、各家庭１７０世帯に配布され、約半数の８８世帯から回答があった。集計結果は資料のとおりである。統合に賛成が 30%、反対が 33%、どちらでも良いが 37%で、ほぼ 1/3 ずつに分かれている。統合先は、鏡小が 3/4 を占めている。統合の時期は、３１年度以降が半数を占めている。また、スクールバス送迎についての記述が多く、運行時刻、乗降場所に配慮してほしいとのことだった。その他、標準服等については、おさがりの提供や購入補助の要望、跡地の利活用については、地元の意見を聞いてほしいとのことであった。統合は、やむをえないと考える世帯が増えてい

るように思われるが、絶対残してほしいと要望する世帯も多数あるため、地域住民と意見交換をしながら慎重に準備を進める必要があると考えている。

北岡教育長　　統合先の「その他」はどこになるのか。

西村学校教育課長　　地域からみると昭和小学校があるのかもしれない。「その他」の場合は統合先をかっこ内に記入するようになっているが、まだ確認できていない。

北岡教育長　　最初にＰＴＡへ説明に行った際に統合先を鏡小だけでなく文政小も選べるようにして欲しいという意見があった。学校規模も距離も変わらないのでそう思われるのだろうが、統合はやむを得ないという人の意見だと思う。

冨田教育委員　　たとえば、子供たちが鏡小、文政小、昭和小と３つに分かれて行く事は可能なのか。そのような弾力的な運用ができるとしたら、保護者も賛成となってくるのかと思うがどうか。

北岡教育長　　希望によって学校を選ぶとなると、全部の学校にスクールバスを出すことになり、また、バスの規模もどのくらいのものを準備しておけばいいのかということになる。毎年利用する人数が変わるという状況になると運営が難しい。また、地域としても、一つの地域からそれぞれ違う学校に子供たちが通うとなると、地域の活動の際にいくつもの学校と協議が必要になったりすることがある。

松永教育委員　　大島分校を統合したときも、昭和小や郡築小の方が近いが、松高小でということになり、その後は特に何もない。迷わせない方がいいと思う。平成２７年度からすると、態度が柔らかくなっていると思うが、学校教育課の努力によると思われる。さらに粘り強く、地元の議員とも連携して目標を一つに説明をする方がバックアップしてもらえるのはないか。

北岡教育長　　学校教育課は、これまでも努力をしてもらっている。地域の全てからは難しいがおおむねの方の理解を得ながら進めていくことが大切なことだと思う。今後も粘り強く進めていきたい。

〈報告第１１号　「中学校における運動部活動の指針」の策定

について〉

西村学校教育課長　中学校における運動部活動の指針について　国が平成３０年３月に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定したことにより、熊本県では、「中学校における運動部活動の指針」を策定した。これを踏まえ、平成２０年３月に氷川町と合同で策定した活動指針「はばたけ、八代っ子」を改訂することになるが、混乱を避けるために、中体連後の新チームから新指針で活動できるように見直しを進めていくこととする。主な変更点は、週１日としている休養日を週２日とし、土日のいずれかは休養日とすることである。

部活動指導員制度への対応について　部活動における技術的な指導を主に担う専門の職位である部活動指導員は、学校職員して位置づけられているため、顧問の教師が不在でも、大会引率・出場が可能である。しかしながら、報酬の 1/3 を市が負担する必要があり、予算の確保ができないこと、県内での配置がわずか４０人で、選定が容易でないことから、本市では導入を見送った。他市の実施状況を確認しながら導入を検討していきたい。

松永教育委員　北九州市では各学校に１人ずつ市の予算で配置をしている。そういうところを調べておいて、議会から予算を確保できるのかと聞かれることもあるので、補助をもらいながら、独自の予算をつけるなど方向性を決めておいた方がいい。単独で配置するのはかなりお金がかかる。

西村学校教育課長　各学校１名配置となったとき、どの部に位置づけるのか。

松永教育委員　全体的にまとめる人でないと。たとえば、野球の試合は多く、野球に配置すると、活用ができない。

冨田教育委員　各学校１名おいた場合、学校の部活を統括できるような指導力を持った人じゃないといけないか。

西村学校教育課長　運用をどのようにするかを含めて検討しないといけない。１人で全ての部活を統括できるような制度であれば、活用しやすいと思うが。

水田教育委員　熊本市内では、導入しているのか。

西村学校教育課長　　そこはまだ、わからない。

松永教育委員　　運営の仕方がわからない。指導者で呼ぶのか。全体の運営をすることで呼ぶのか。ただ配置しても、本人も何をしていいかわからない。

西村学校教育課長　　外部指導者は単独で引率できないが、部活動指導員は引率できるというところが特に大きな変更点である。

北岡教育長　　休日の大会があったとき、部活動指導員がいれば、先生が引率しなくてもいい。そうなると、大会が重なるため１人で統括するというのは難しいと思う。

西村学校教育課長　　個別の部活動に固定することになると思う。調査をしたいと思う。

北岡教育長　　中体連は、今年度から外部指導者が監督をできるようになった。

西村学校教育課長　　今までは、県大会以上になると校長と学校職員だけだった。

北岡教育長　　予算については、松永委員から話があったように他の状況を調べておくように。

〈報告第１２号　博物館施設整備（外壁他改修）工事概要について〉

福原博物館未来の森ミュージアム副館長　　経年劣化によるひび割れ等について大規模改修を行い、多くの市民が利用する社会教育施設として、施設の長寿命化を図るため、平成３０年１２月中旬から平成３１年３月下旬までの期間休館し、工事を実施する。

質問等なし

４．連絡事項　　教育政策課　会計検査について、奨学生選考委員会について
学校教育課　学校訪問について、小・中学校運動会について
生涯学習課　市民向け講座について
教育サポートセンター　教育研究部会等委嘱状交付式について、くま川教室のスリーデーマーチ参加について

博物館　春季特別展覧会について
事務局　６月定例会日程確認（6/29　14：00～）

５.会議録署名委員の指名　　小嶋委員・松永委員

６．閉会　　（午前１１時３０分　閉会）

平成　　年　　月　　日

署名委員

記録者